

10月27日（火）2年理数科課題研究中間発表会

益田高校いわみの記念館にて、2年生理数科の生徒が課題研究中間発表会を行いました。

今回は13チームが発表しました。研究テーマは、身近な物事に対する疑問を解決しようとするものや自分の夢を叶えようとするもの、先輩方から受け継いだものなどさまざまです。生徒は、初めての研究発表で緊張しつつも、自分たちの研究内容を精一杯伝えようとしていました。

1年理数科も発表会に参加し、質疑応答も活発に行われました。また、発表毎に、審査員の先生方に講評していただきました。研究方法や発表方法を見直したり、今後の研究方針を立てる上でとても参考になるご助言をたくさんいただきました。

審査により、「ローダミンBの赤い繭」、「ドンコの眼球能力と体色変化」の2チームが2月5日（金）にグラントワで開催する益田高校SSH生徒研究発表会で口頭発表を行うことになりました。ぜひお越しください。お待ちしております。

【発表会の様子】（○囲みの数字は、発表順です）

- ① チタンアパタイトの実用化に向けて
- ② 粘菌がエサを感知する能力を探る
- ③ ローダミンBの赤い繭



- ④ よく通る和音とは？
- ⑤ ガンガゼについて
- ⑥ フグ毒に対する減毒作用の研究



- ⑦ 磁石を使って物を浮かそう
- ⑧ ドンコの眼球能力と体色変化
- ⑨ 負荷と瞬間的な運動能力向上との関係



⑩ 砂糖の可能性



⑪ 砂浜で穴を掘るには



⑫ 海面上昇について



⑬ ツリーハウスで野望



質疑応答



審査員による講評

